

“彩りはぐくむ”

まちづくりスポット大津助成金

2022年度 募集のご案内

“彩りはぐくむ”まちづくりスポット大津助成金は、まちづくりスポット大津に関わりを持ちながら、「地域で暮らす人の心地よい居場所をつくる活動」や「多様な人の共感・参加を促す活動」をする団体や団体化を目指す方を応援するものです。

“あなたの「やってみたい」を現実に”というまちづくりスポット大津のテーマのもと、団体、グループ、サークル、個人と地域住民の皆様がつながり、広がっていくような活動を応援します。皆様の熱意とアイデアに満ちた提案をお待ちしております。

== 応募書類入手方法 ==

◎ホームページからダウンロードしてください。


※ご不明な点などは、メールでお問合せ下さい。


✉ info@machispo-otsu.net

ホームページのQR
はこちら




特定非営利活動法人 まちづくりスポット大津

〒 520-0021  大津市二本松1番1号 ブランチ大津京内

 077-511-9814

 info@machispo-otsu.net

 <https://machispo-otsu.net>

 営業時間 10:00~18:00 月曜~土曜・祝



募 集 内 容

応募期間	2022年 6月1日(水)～7月11日(月)
募集内容	「地域で暮らす人の心地よい居場所を作る活動」や「多様な人の共感・参加を促す活動」を助成します。活動内容は分野を問いません。 ※ただし、宗教活動や政治活動を目的とした事業は対象となりません。
対象者	①団体及び助成期間中に 団体化を目指す個人 。 ※ 団体化を目指す とは、助成期間中にメンバーを3人以上集め、会則や規約を整えることをいう。 ②まちづくりスポット大津と 関わりを持ちながら事業を進めること 。 具体的には、まちづくりスポット大津が運営するハッシュタグ大津京貸しスペースの利用や主催講座への参加、相談などを行うこと。 ※前年に当助成金を受けられた団体及び個人は応募できません。 ※他の助成金を受けたことがある団体は応募できません。 ※反社会的勢力、もしくは類する行為をする団体及び、株式・合同会社などは対象になりません。
助成金額	1件5万円以内 (数件程度) ※自己資金がなくても応募できます。
助成期間	2022年8月1日(月)～2023年1月31日(火)
応募方法	必要書類を準備して、受付期間内にまちづくりスポット大津まで提出してください。 ※持参の場合は、締切日の17時までです。 郵送の場合は、配達記録の残る方法で郵送してください。(締切日消印有効)
応募書類	○様式1号、様式2号、様式3号、様式4号 ○添付書類 【団体】定款、規約、会則 ○チェックシート
審査の流れ	【応募期間中】申請書作成について不明な点は、事務局にて相談を受けています。(事前予約制) ※相談を受けられることと、審査とは関係ありません。 【7月21日】 審査会 ※審査は、審査基準に準じて、審査委員3名による書類審査及び 面談 を行います。 (プレゼンテーションではありません) 【7月末日まで】審査結果通知郵送
審査基準	次の審査基準をもとに総合的に判断します。 ① 適確性・・・助成金の 目的 に合致すること。適切かつ効果的な手法がとられていること。 【目的】「地域で暮らす人の心地よい暮らしをつくる活動」や「多様な人の共感・参加を促す活動」であること。 ② 継続性・・・助成事業終了後の活動の継続が見込めること。 ③ 実現性・・・計画に無理がなく実行できること。スケジュールが具体的であること。 ④ 共感性・・・問題意識に基づき、周囲の共感も得やすい内容か。 ⑤ 収支の妥当性・・・予算書が具体的かつ適正であること。
対象経費	〈申請事業に直接必要となる経費〉 諸謝金・・・外部の講師への謝礼金など 旅費交通費・・・交通費・駐車場代など 使用料・・・会場・設備賃借料など 消耗品費・・・事務用品・材料・図書など 印刷費・・・資料・ちらしなどの印刷費 通信運搬費・・・郵送料・物販での送料など 委託費・・・専門性を持つ外部へ依頼する費用 保険料・・・活動に伴う保険料 ※申請者や団体スタッフの人件費、事業以外に係る経常的な運営費については対象になりません。
その他	採択された事業は、SNS等で紹介します。 必要時に活動や運営についての相談ができます。 10月中旬に交流会、2月に成果報告会を予定していますので、ご参加ください。

※申請にかかる連絡先などの個人情報適切に管理し、本業務以外での目的では使用しません。

